

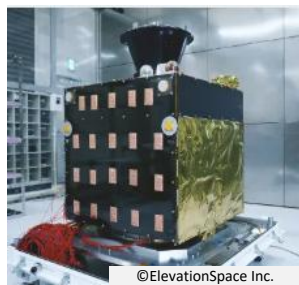
I 「みやぎ発展税」(法人事業税の超過課税)の概要

令和5年3月から5年間と定めている現在の第4期課税期間においては、「新・宮城の将来ビジョン」(R3～R12)の実現や、デジタル・トランスフォーメーション(DX)、激甚化する自然災害などの新たな課題に積極的に対応しています。

こうした中、令和7年度には、「インドネシア人材みやぎジョブフェア」を開催したほか、「大崎市立おおさき日本語学校」で初めて卒業式が執り行われるなど外国人材受入の促進や、県内に研究開発拠点を新設するスタートアップ企業への支援など、本県産業を担う人材の育成と先進的な企業誘致を一体的に推進する取組を進めました。



インドネシア人材みやぎジョブフェア2025

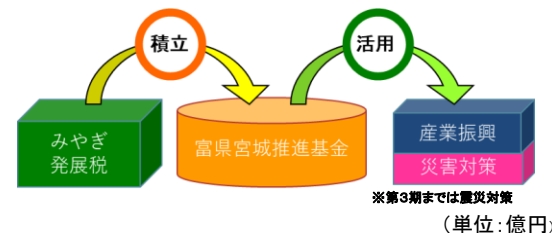


スタートアップ企業が開発する小型衛星

課税期間	第1期:H20.3月～H25.2月 第2期:H25.3月～H30.2月 第3期:H30.3月～R5.2月 第4期:R5.3月～R10.2月 (いずれも5年間)
超過税率	「みやぎ発展税」導入時の宮城県県税条例第41条(法人事業税)に定める税率(＝標準税率)の5%相当額
適用法人	資本金又は出資金の額が1億円を超える法人、若しくは所得が年4千万円(収入金額の場合、年3億2千万円)を超える法人等
活用の基本的な考え方	産業振興パッケージ: 県経済の成長を図るための産業振興に関する施策 災害対策パッケージ: 大規模な災害による被害の最小化に関する施策 ※第3期までは震災対策パッケージ

II 富県宮城推進基金の概要

▽ 富県宮城推進基金に積み立ててから活用することで、その収税額及び使途を明確化



【基金の積立額と活用額】

	第1期	第2期	第3期	第4期 (R5～R7)	合計
積立額:A	157.7	228.1	251.8	178.7	816.3
活用額:B	64.6	162.6	234.3	184.9	646.4
A-B	93.1	65.5	17.5	▲6.2	169.9 (56.2)※

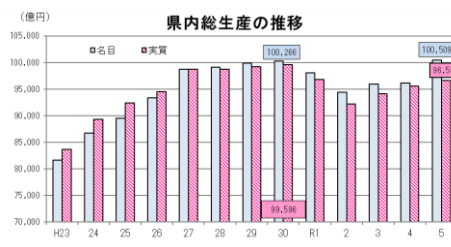
- 各項目ごとに1千万円未満を四捨五入しているため、合計額とは合致しない
- ※の56.2億円は、令和7年度末の基金残高(約169.9億円)から、企業立地奨励金の今後支出見込額や工業立地基金整備事業貸付金残高を考慮したものの

III 県内総生産の推移等

< 県内の経済情勢 >

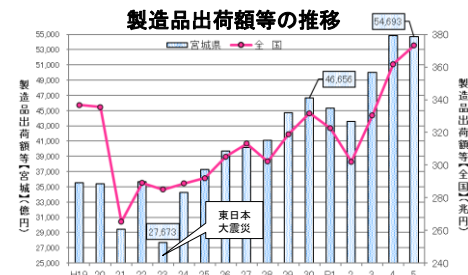
◆ 県内総生産(名目・実質)

・R5の県内総生産は、新型コロナウイルス感染症からの正常化等を背景に、名目で10兆509億円(対前年度比5.0%増)と平成30年度以来5年ぶりに10兆円台へと回復しました。



◆ 製造品出荷額等

・R5の製造品出荷額等は、5兆4,693億円と過去最高額を記録した前年度と同水準を維持しており、発展税導入以降の製造品出荷額等の伸び率は54%で、都道府県の中で最も高い値となっています。(全国平均:11%)



令和7年度「みやぎ発展税」の活用実績と成果【概要版】

Ⅳ パッケージごとの実績と成果

産業振興・災害対策パッケージ合計 [R7活用額:約63億9千万円] [※H20～R7活用額合計:約646億円]

1 産業振興パッケージ [R7活用額:約62億6千万円] [※H20～R7活用額合計:約618億円]

(1) 企業集積促進

[R7活用額:約36億9千万円]

▽ 企業立地奨励金をはじめとする積極的な企業誘致施策を展開し、新たな立地や地元企業の工場の増設等が進捗しました。

◆「みやぎ企業立地奨励金事業」

(実績・成果等)

- ・交付件数: 20件[R7]
- ・立地件数:251社[H21～R7累計]
- ・奨励金による新規雇用者数:30, 195人[H21～R7累計]

◆「テック系スタートアップ企業立地促進奨励金」

(実績・成果等)

- ・交付件数:1件[R7]
- ・立地件数:1社[R7]
- ・奨励金による新規雇用者数:13人[R8.3現在]

(3) 中小企業・小規模事業者活性化

[R7活用額:約5億4千万円]

▽ 中小企業・小規模事業者の持続的発展・成長に向け、生産性改善支援や創業・第二創業の加速化に向けた取組を推進しました。

◆「中小企業等再起支援事業」

(実績・成果等)

- ・交付件数:314件 [R7]

◆「スタートアップ加速化支援事業」

(実績・成果等)

- ・交付件数:43者[R7]

(2) 技術高度化支援

[R7活用額:約3億8千万円]

▽ 県内中小企業の競争力強化のため、技術力や研究開発力、営業力等の向上を支援し、取引の創出・拡大につなげました。

◆「ものづくり中小企業“生産性向上実現”DX戦略推進事業」

(実績・成果等)

- ・AI・IoTの活用等に関する技術相談、伴走支援:580件、30件[R6～R7累計]
- ・ものづくり中核企業AI・IoT先進技術導入補助金:4件[R7]

◆「新規参入・新産業創出等支援事業」

(実績・成果等)

- ・交付件数:11件[R7]

◆「自動車関連産業におけるカーボンニュートラル推進支援事業」

(実績・成果等)

- ・エネルギー診断及び脱炭素化促進計画策定支援:20社 [R5～R7累計]
- ・カーボンニュートラル化設備導入支援事業費補助金:7件 [同上]

(4) 人材育成促進

[R7活用額:約1億5千万円]

▽ 産業界から大学、高校まで一体となり、実践的な研修やものづくり産業等の認知度の向上などの取組を実施し、即戦力となる人材等を育成しました。

◆「デジタル人材採用・育成支援事業」

(実績・成果等)

- ・みやぎIT産業認知度向上支援事業:3件[R7]
- ・新卒者等未経験者及び中堅層向け研修受講者数:107人[R7]

◆「半導体人材育成・産学連携推進事業」

(実績・成果等)

- ・東北大学「半導体人材育成プラットフォーム」の開発支援[R7]
- ・高校生向け企業見学会参加者数:108人[R7]

令和7年度「みやぎ発展税」の活用実績と成果【概要版】

Ⅳ パッケージごとの実績と成果

(5) 人材確保支援

[R7活用額:約2億円]

▽ 企業の外国人材確保支援や、人材の県外流出抑制、県内への還流促進に取り組み、企業の人材確保を支援しました。

◆「外国人材現地ジョブフェア事業」
(実績・成果等)
・ジョブフェア参加企業・団体数:144社[R7]

◆「男性育休取得奨励金」
(実績・成果等)
・育休取得期間 28日以上6か月未満(支給額:200千円):72社
・ 同 6か月以上(支給額:500千円):12社
計84社 [R7]

(6) 地域産業振興促進

[R7活用額:約13億円]

▽ 地域経済を支える商業の振興や農林水産業の競争力強化を図るとともに、新たな課題等に対しても機動的に事業を展開しました。

◆「ものづくり海外販路開拓支援事業」
(実績・成果等)
・展示会出展支援:5社[R7]
・県産工芸品テストマーケティングの実施:10社[R7]

◆「商店街NEXTリーダー創出事業」
(実績・成果等)
・セミナー修了者:118人[R1～R7累計]
・交付件数:12件[R7]
・ネットワークミーティング参加者数:72人[同上](全体版:44人、地域版:28人)

2 災害対策パッケージ [R7活用額:約1億3千万円] [※H20～R7活用額合計:約29億円]

(1) 災害に対応する産業活動基盤の強化

[R7活用額:約4千万円]

▽ 多くの県民が利用する施設の耐震化を推進するなど、災害時における県民生活の安全と経済活動の確保を図りました。

◆「ブロック塀等除却助成事業」
(実績・成果等)
・交付件数:29市町136件[R7]
・H30の県等の調査で「除却が必要」と判定されたブロック塀のうち改善されたもの:245箇所[R1～7累計]

(2) 防災体制の整備

[R7活用額:約9千万円]

▽ 防災体制の充実に向け、東日本大震災などの大規模な災害の教訓を生かし、地域の防災対策の中心となる人材の養成等を実施しました。

◆「地域防災リーダー育成等推進事業」
(実績・成果等)
・地域防災リーダー養成講習
地域防災コース:534人受講・企業防災コース:29人受講[R7]
養成講習等受講者数:11,480人[H21～R7累計]